

報道関係者各位

2017年8月2日

アクトインディ株式会社

自由研究は、親子にとってのいい夏のコミュニケーション機会に！

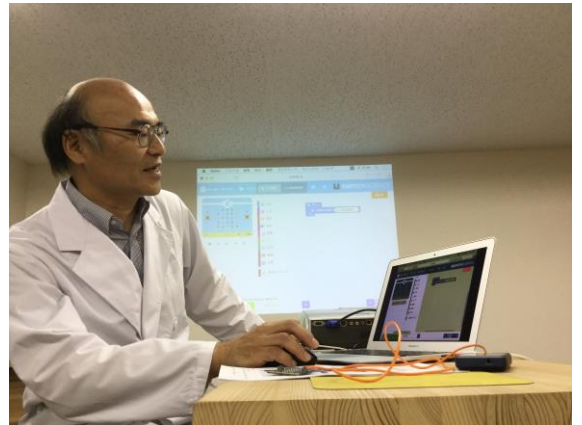
「親子で学ぶプログラミング」

親子の成長、夢の育みを応援する「いこーよ」とすべての子供にSTEM教育を実践することを目的に活動する「スイッチエデュケーション」が自由研究イベントを開催

アクトインディ株式会社(本社:東京都品川区 代表:下元敬道)が企画運営する、国内最大級の子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』(<http://iko-yo.net/>)と株式会社スイッチエデュケーション(本社:東京都新宿区 代表:小室真紀)は、2017年7月27日(木)に夏休みの自由研究イベント「親子で学ぶプログラミング」イベントを開催いたしました。



当日は8組の親子が参加。パパやママの他に、おばあちゃんと一緒に参加してくれた子供もいて、幅広い世代にプログラミングが注目されていることがうかがえました。



前半はmicro:bit(マイクロビット)互換機のchibi:bit(チビビット)を使ってプログラミングについて学びました。講師の金子(かねこ しげる)氏の説明に子供はもちろん、大人も真剣に耳を傾けてメモを取っていました。

また、プログラミングでつまずくと、子供は親にサポートしてもらったり、親もわからないと親子で一緒になってスイッチエデュケーション代表の小室さんから直接教えてもらったりという光景も見られました。



本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）
TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

◆データを引用・転載の際は「子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』調べ」とクレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
◆ご使用に関しては広報窓口(pr@iko-yo.net)までご一報くださいますようお願いいたします。

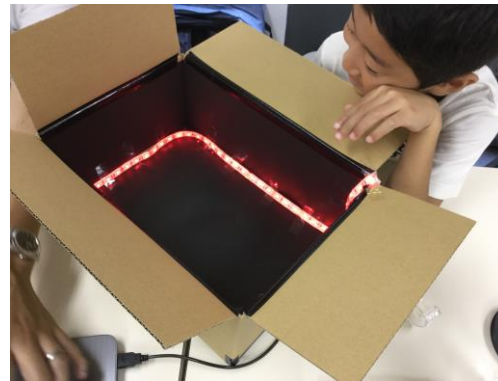
後半は科学実験のための暗箱作り。「プログラミングが難しくて、よくわからない。」と話していた子供も手を動かしての製作には夢中。どの組も親子で協力していました。



そして、ライトを付けた箱とプログラミングを組み合わせます。

設定した時間だけLEDライトが点灯するようにプログラミングをした chibi:bit にLEDテープを取り付け、最後にボタンを押すと無事にライトが点灯。その瞬間に子供たちの「わあっ〜！！」という歓声が響き渡りました。

ライトの色もプログラミングで変えられることを知った子供たちは「緑から青に変えられた！」「こっちは赤色に光ったよ！」と自分たちで工夫しながら楽しんでいました。



最後に、製作した暗箱を利用した「植物と光の研究」を紹介。子供たちは帰宅後に続く研究にも目を輝かせていました。

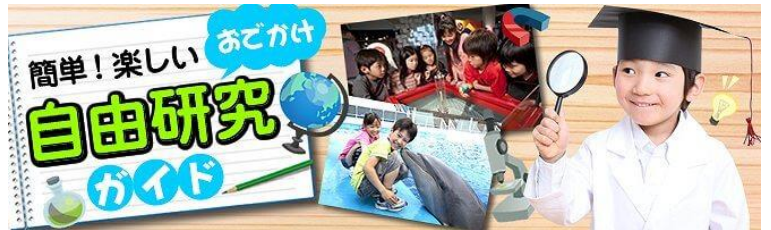


「いこーよ」の調査(<http://iko-yo.net/press/releases/259>)で、夏休み前半に自由研究に取り掛かる子供の約8割が自由研究に「満足」という結果が出ています。また、子供がつまずいたところで親がサポートしても、子供の約8割が自由研究に「満足」という結果も出ています。夏休みが始まって間もない時期に開催された今回のイベントでは、参加した子供や保護者の楽しそうな表情から、自由研究が親子にとっていいコミュニケーションの機会になったことを実感できました。

【TOPICS】「いこーよ」内の特集について

■おでかけで簡単！自由研究ガイド 2017

<http://iko-yo.net/topics/research>



子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』概要

子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』(<http://iko-yo.net>)は、2008年12月にサービスを開始した、親子でお出かけする場所が見つかる情報サイトです。『いこーよ』を通じて親子のお出かけが変わり、家族の会話が増え、子供達の笑顔が増えることが明るい社会創りにつながることを願ってサイトを運営しています。お出かけ情報の他にも、親もワクワクする子育て情報、家庭生活に役立つピックス等随時発信中です！

■年間利用者数(UB) : 約 4,600 万人 (2017年8月現在)

■掲載スポット数 : 約 62,000 件 (2017年8月現在)

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）
TEL: 03-5435-1055 / FAX: 03-5435-0564 / メール: pr@iko-yo.net

◆データを引用・転載の際は「子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』調べ」とクレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
◆ご使用に関しては広報窓口(pr@iko-yo.net)までご一報くださいますようお願いいたします。